

防除情報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察防除情報第5号

早期水稲 いもち病（穂いもち）の防除対策について

葉いもち感染好適条件出現判定モデル（BLASTAM）によると、6月5半旬以降、多くの地点で早期水稲における葉いもちの感染に好適な条件を満たした日があります。今後の圃場での発生に十分注意し、防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 巡回調査の結果、早期水稲での葉いもちの発生は平年よりやや早く、6月9日に初確認された。
- (2) 6月後半の巡回調査の結果、葉いもちの発病株率は0.7%（平年 2.3%）、発生圃場率は30.0%（平年 10.3%）であった（図1、2）。
- (3) BLASTAMによると、6月5半旬に感染好適条件を満たした日が多い地点で出現した。
- (4) 気象予報（令和5年6月29日福岡管区気象台発表）によると、7月の降水量は平年より多く、日照時間は平年より少ない見込みであり、本病の発生に好適である。

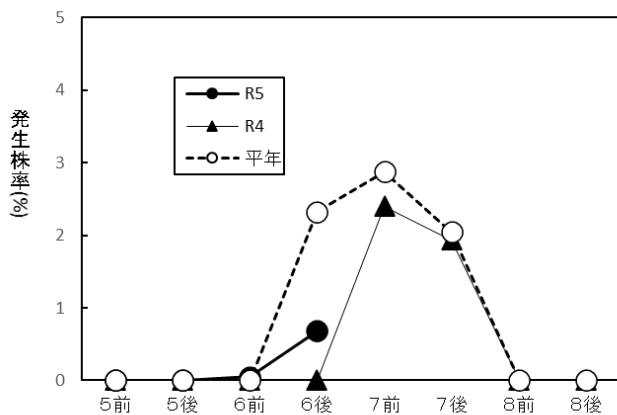


図1 葉いもちの発病株率の推移

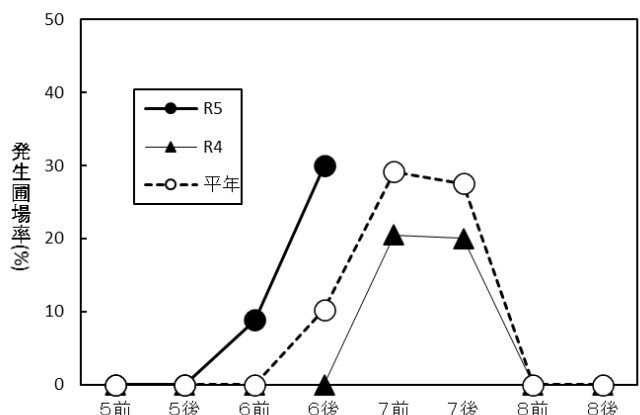


図2 葉いもちの発生圃場率の推移

2. 葉いもち感染好適条件出現判定モデルによる判定結果について

＜葉いもち感染好適条件出現判定モデル(BLASTAM)について＞

BLASTAMはいもち病菌の感染に適した条件が現れたかどうかを気温、降水量等の気象データを用いて判定するモデルです。各地点(アメダスポイント)のそれぞれの日に付けている印や番号はその日が以下の条件を満たしていたことを示しています。

- : 感染好適条件(湿潤時間中の平均気温が15～25℃で、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間満了、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の平均値が20～25℃の範囲にある)
- ①: 準感染好適条件(湿潤時間は10時間以上だが、前5日間の平均気温が20℃未満)
- ②: 準感染好適条件(湿潤時間は10時間以上だが、前5日間の平均気温が25℃以上)
- ③: 準感染好適条件(湿潤時間は10時間以上だが、湿潤時間中の平均気温が15～25℃の範囲外)
- ④: 準感染好適条件(湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い)
- : 感染好適条件なし
- ?: 判定不能

2023年BLASTAM判定結果

月日	鰐浦	巖原	芦辺	平戸	松浦	佐世保	西海	有川	長崎	島原	福江	口之津	脇岬
6/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-
6/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-
6/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/7	-	-	-	-	-	-	-	-	●	4	-	-	4
6/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
6/9	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
6/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/11	-	●	-	1	●	-	●	-	-	-	-	-	-
6/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
6/13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	-
6/22	-	-	●	-	-	●	●	-	●	●	-	-	●
6/23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/25	-	-	-	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-
6/26	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	●	-
6/27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
6/30	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
7/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7/2	-	-	●	-	-	-	2	-	2	2	-	2	2
7/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
7/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
7/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※感染した場合、感染好適と判断された日から7～10日後に病斑発現の可能性がある

3. 防除対策について

葉いもちの発生が認められる圃場では、穂ばらみ期と穂揃期の2回防除を行う。

また、穂ばらみ期を過ぎた圃場で葉いもちが多発している場合、穂揃期の防除とその7～10日後に防除を行う。

○6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動期間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

(長崎県病害虫防除所) TEL：0957-26-0027

